



臨床医学研究のお知らせ

聖路加国際病院では、将来の医療を向上させるため、臨床医学研究を行っています。つきましてはご理解の上、ご協力をお願い申し上げます。なお、個人情報 は 厳重に管理させていただきます。

研究計画や研究方法に関する資料をお知りになりたい場合は、他の患者さんの個人情報や研究全体の目的や進行に支障となる事項以外はお知らせすることができます。ご質問がありましたら下記連絡先にお問い合わせください。

この調査では、ご協力を拒否することも自由です。もし、研究へのデータ・試料の利用を望まない場合は、下記の連絡先までご連絡いただくか、医療スタッフへ申し出てください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。

【照会先および研究への利用を拒否する場合の連絡先】

住所：〒104-0044 東京都中央区明石町 9-1
電話：03-5550-7158
担当者の所属・氏名：治験管理課・大沢 絵莉子

【研究責任者】

聖路加国際病院 治験管理課 大沢 絵莉子

治験薬投薬中の方を対象とした

安否確認メール運用に関する研究

1.研究の対象

治験安否確認メール運用に文書で同意取得している治験薬投与中の方

2.研究の目的・方法

現在「臨床研究・治験における大規模災害時の対応指針」において、被災した被験者との連絡や安否確認、被災状況確認は大規模災害のもっとも重要な業務といわれています。そこで、当院では災害時の治験安否確認メール運用を開始しましたが、治験参加者の方が返信用テンプレートのメールを使用できるか、また認識が継続しているか訓練しました。今回その訓練を解析することで、災害時の対応として成立するかを明らかにすることとしました。

なお、この調査に医療行為はなく、治験安否確認メールの返信についての調査のみとなります。

調査期間は2023年5月18日～2024年8月31日までの予定です。
該当データの利用開始は、2024年5月27日を予定しております。

3.研究に用いる試料・情報の種類

主な調査項目は以下となります。

メール返信件数、メール返信がなかった理由、診療録の患者背景、
参加治験名、治験薬の種類